

■国際学専攻（博士前期課程）

秋季 春季

出願資格

一般 入学試験 (A方式)	以下のいずれかを満たす者。 ①大学を卒業し、学士の学位を取得した者または2027年3月卒業見込みで、学士の学位を取得見込みの者。 ②大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を取得した者または2027年3月取得見込みの者。 ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者または2027年3月修了見込みの者。 ④外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または2027年3月修了見込みの者。 ⑤我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または2027年3月修了見込みの者。 ⑥外国の大学等（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者または2027年3月修了見込みの者。 ⑦専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2027年3月修了見込みの者。 ⑧文部科学大臣の指定した者。 ⑨本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。（P.11～12参照）
社会人経験者 入学試験 (B方式)	次の①～③をすべて満たす者。 ①入学時に満25歳以上の者で、それまでに3年以上の社会経験を有すること。 ②昼間の学修に支障のない者（国際学専攻は夜開講をしていない）。 ③大学卒業生、または本大学院が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。
推薦 入学試験 (C方式) (春季のみ)	次の①・②のいずれかを満たす者。 ①本学国際学部を2027年3月卒業見込みの者。 ②本学国際学部卒業生で学部卒業後3年以内の者。
外国人留学生 入学試験 (E方式)	A方式と同じ 外国人留学生は、筆記試験（英語と論文）のうち、英語を免除するE方式を選択することができる。

▶入試制度と入試日程は2～3ページ参照。

試験科目

方式/時間	10：00～11：20	11：40～13：00	14：00～
A方式	英語 (辞書使用可・電子辞書は不可)	論文 (注1)	口述試験 (出願者全員)
B方式	—	—	口述試験 (出願者全員)
C方式	—	—	口述試験(注2) (出願者全員)
E方式	—	論文	口述試験 (出願者全員)

(注1) 受験者の諸事情によっては日本語以外の筆記解答を認める。ただし、使用する言語について出願時までに申請し許可を得ること。

(注2) 卒業論文の内容を含む。

出願書類 (○ = 全員 ※ = 該当者のみ △ = 志願者の任意で送付可能な書類)

書類	内容・注意事項	入試方式				
		A	B	C	E	
入学志願票①②	本学所定用紙、必要項目すべて記入して提出 ①：写真は、3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入 ②：記載項目が少なくても必ず氏名を記入して提出	○	○	○	○	
受験票・写真票	本学所定用紙、必要項目すべて記入、破線を切り取って提出 写真は、3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入 確実に本人確認ができる写真を使用すること(加工不可)	○	○	○	○	
卒業(見込)証明書	出願書類受付日6ヵ月以内に発行されたもの ※外国の大学・大学院で発行される証明書については、発行日は問わない	○	○	○	○	
成績証明書	学部編入し成績欄が「認定」になっているものはその成績を証明できる証明書を併せて提出すること	○	○	○	○	
入学志願者調書	本学所定用紙	○	○	○	○	
社会・実践・研究活動の記録	これまでの社会・実践・研究活動の記録 (ワープロソフト A4判 6,000字～8,000字程度)		○			
入学後の研究計画	ワープロソフト A4判 2,000字程度		○			
卒業論文等	A, B, E方式の場合、卒業論文、その他すでに作成した論文等(いずれもコピー可)を参考として提出することができる(いずれも1部) C方式の場合は、卒業論文および要約(いずれもコピー1部)	△	△	○	△	
履修登録確認表	教務 Web から印刷した最新のもの(卒業見込者のみ)			※		
所見書	本学所定用紙(要厳封) C方式の場合、卒業論文指導教員ないし Graduation Seminar 担当教員の所見書			○		
検定料振込受付証明書	本学所定用紙(A票)、ATM利用明細(コピー)、振込取引明細画面(コピー)のいずれか P.5参照	○	○	○	○	
戸籍抄本	婚姻等による改姓があった者のみ(出願書類受付日3ヵ月以内に発行されたもの)	※	※	※	※	
外国人出願者の追加書類	住民票または在留カード	住民票はコピー不可、住民票がない場合は在留カード(両面)のコピー ※海外から出願の場合、パスポートの身分事項のページのコピー	※	※	※	※
	日本語の学力を表す証明書	レベル「N1」の合格が記載された「日本語能力認定書」もしくは「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」コピー可 日本の大学を卒業(見込)した者は提出不要 ※春季試験の出願時点で上記証明書の提出が間に合わない場合は、共通事項 P.6 の「日本語の学力について」を確認すること	※	※		※
	英語の学力を表す証明書	E方式出願者で、「入学志願者調書」に記入した希望する研究を遂行するために、一定の英語能力が必要とされる場合は、TOEFL® や TOEIC®、IELTS (Academic Module) の結果など、英語能力を証明する書類を提出すること(コピー不可) ※ TOEFL® iBT の場合は、出願書類受付期間最終日までに試験実施機関を通じて Official Score Report を本学へ提出すること(DIコード：D621)。さらに、出願書類に Test Taker Score Report を印刷したものを同封すること。TOEIC® のスコアを提出する場合は、「デジタル公式認定証」を印刷して提出すること。IELTS のスコアを提出する場合は本人用成績証明書 (Test Report Form) のコピーを同封し、実施団体から明治学院大学大学院に成績証明書 (Test Report Form) データが届くように実施団体に申請すること。直送は電子データの送信のみ対応可能。自宅等からオンラインで受験可能な IELTS Online の試験結果は提出不可。				△

- ▶ 出願書類は両面印刷不可。ホチキス止め不可。
- ▶ 出願は郵送に限る。出願書類受付期間最終日の消印有効。
- ▶ 本学所定の封筒貼付用紙に必要事項を記入のうえ市販の角2封筒(A4判用紙を折らずに封入できるサイズ)に貼り付けて使用し、「簡易書留・速達」、もしくは「レターパック」にて送付すること。(レターパックの場合、封筒貼付用紙は貼り付けず、品名に入学試験出願書類と記入すること)
- ▶ 出願書類(研究計画書等)について、志願者以外の者(生成AIツールを含む)によって作成されたことが認められる場合は、不正行為とみなされることがある。
- ▶ 提出された出願書類は理由の如何を問わず返却しない。
- ▶ ATMで振込の場合は「ATM利用明細(コピー)」を出願書類として本学へ提出する。
- ▶ インターネットバンキングで振込の場合は「振込取引明細画面(コピー)」を出願書類として本学へ提出する。

【KSM】希望する指導教員との面談について

■出願前事前面談：任意 事前面談依頼期限：秋季8月4日(火)、春季12月11日(金)

■事前面談依頼時に必要な情報：

- ①希望する指導教員名を大学院事務室宛のメール本文に記載
大学院事務室メールアドレス dgakuin@mguad.meijigakuin.ac.jp
- ②あなたの略歴：別紙で準備のうえ添付
- ③研究計画書：別紙(A4サイズ1～2枚程度)で準備のうえ添付

■その他：

サバティカル等で教員が不在となる可能性があるため、事前面談をして確認することを強くおすすめする。
Zoomでの面談も可能である。